

鳥屋学園だより

〈鳥屋学園の教育目標〉 【自律・見識・貢献】

確かな知恵と知的探究心を基盤として、自ら学び主体的に考える力と
たくましく生きる力を身につけた子どもを育成する。

鳥屋学園
令和7年度



令和7年度の鳥屋学園の挑戦

校長 内藤 千春

その巻 “^{いち}学園生が主役” =みんなのために「前向きな(ポジティブ)行動」をしよう!

昨年は、“自分事”という言葉が学園生の皆さんにわかってもらうことができ、一生懸命に勉強したり、遊んだり、みんなと活動して思ったこと、感じたこと、できるようになったことが多くなったそんな一年間だったと思っています。素敵な人になるために、心も体も大きくなっていると先生たちは思っています。

学園生活の中でたくさんの活動(行事)がありますが、その主役は、みんなのために一所懸命に活動している人を主役と考えます。そこで、今年、みなさんに、はやらせたい言葉があります。

それは、“学園生が主役”という言葉です。みんなのために一生懸命、自分事で考え、頑張ってみる。そんな前向きな(ポジティブ)行動をする主役となる学園生を増やしたい。と先生たちは考えています。前向きな(ポジティブ)行動をする学園生がたくさんいる学園を一緒につくっていきましょう。…始業式の話より



その^に巻 「ありがとう」がとびかう学園に地域に

正門の枝垂れ桜もほころび始め、今日5名の一年生を迎え、鳥屋学園にも春がやってきました。5人の1年生の皆さん、入学おめでとうございます。



担任の先生より名前を呼ばれて、手を上げ、返事をしてくれて、ありがとう。1年生として鳥屋学園の仲間入りをしました。そこで、5人の1年生にお願いをしました。

これから始まる学園生活の中で、「ありがとう」という言葉をたくさん使ってください。

「ありがとう」はこんなときにつかいます。例えば、重い荷物を持っていたら、一緒に歩いていた6年生がもってくれた。軽くなって歩きやすくなったのでうれしくな

った。こういうときに「ありがとう」といいます。

さらに、鳥屋学園では、1年生から9年生が縦割り班で一緒に掃除をしますが、9年生がほうきの使い方をおしえてくれた。ゴミがとれるようになってうれしくなった。教えてくれて「ありがとう」。自分の嬉しい気持ちをのせて伝える言葉が「ありがとう」です。

この「ありがとう」は、不思議な力をもっています。それは、「ありがとう」と言われた人もうれしくなる言葉です。「ありがとう」をいった人も言われた人も温かい気持ちになる魔法の言葉です。この魔法の言葉「ありがとう」がたくさんとびかう学園にしたいと先生たちは考えています。見守っている2年生～9年生のみなさんも、仲間入りする1年生が「ありがとう」をたくさんつかえるように、協力してください。

皆さんも、これからの生活の中で、たくさんの学園生や先生、地域の方が、あなたに声をかけてくれます。その時、わかった。できた。助かった。心がうれしくなったら「ありがとう」という言葉をたくさん使ってください。さらに、挑戦その壺も、みんなのために前向きな(ポジティブ)行動を積極的に行い、学園の主役になりましょう。そして、「ありがとう」がとびかう学園に、地域にしていきましょう。令和7年度鳥屋学園2つの挑戦です。

鳥屋学園が開校して3年目がスタートしました。地域とともにあるコミュニティスクールとして、地域の方、保護者の方、教職員とそれぞれの立場から学園生がよりよくたのしく学べるように連携しながら学校運営を今後も進めてまいります。地域にも学園のエネルギーを還元できるように、鳥屋学園は一步前進、挑戦します。



昨年度 総合的な学習の時間の取り組みが
神奈川新聞 3月30日に掲載されました。(現
8年生の5人衆です。)

鳥屋学園の総合的な学習は、鳥屋のもの、ひと、ことから探究的な学びになるように自分事として考え、仲間と協働し取り組みながら積極的に社会に参画しようとする態度を養っていくことを目的としています。7年生のテーマは“防災”です。

「考震力とは、常に地震について考える力のこと。たくさんの人に伝えていきたい」「災害のための行動、やってはいけないことが

ある。日頃から災害について考えたり調べたりすることが大切」と記事

の冒頭は、2月末におこなった鳥屋 GAKU 発表会の内容からはじまります。

この記事の担当者の方が、学び始めた最初の頃の5人が、学びながらどんどんと自信をもって活動し、最後の発表の時の態度に感心したとのこと。鳥屋学園のめざす学園生像の通り「自分の意見を発信できる子」。自分たちの考えを「考震力」という言葉に変え、命を守る意識を高める言葉を生み出しました。チェックシートを活用して、いざという時のために、地域の皆さんも知識を蓄えていしましょう。

現在8年生のみなさん。よく粘り考えました。そして、ご協力いただいた秋本さん、神沼先生ありがとうございました。



考震力チェックシート

インターネット・SNS		
1	防災に関するアプリをスマホにダウンロードしている	1点
	そのアプリを定期的にかけて情報を得ている	2点
2	Youtube等で防災に関する動画を定期的に観る	1点
	SNSで地震関連のYouTuberをフォローする その動画を定期的に視聴する	2点
3	日本の中でも自分の住んでる地域以外の地震を気にする	1点
	他の国などの地震を気にする	2点
4	毎日ニュースを観る	1点
	テレビを観ていて地震速報が画面に出ると気にする その地震の震度や災害についてニュースで確認する	1点
5	防災用語を調べてその意味を理解する(理解している)	1点
6	地震が来たらどうすればいいかを調べる	1点
7	地震が起きたときに取ってはいけない行動を調べる	1点
8	自分の住んでいる地域のハザードマップを調べる	1点
日常生活		
9	地震や災害が起きたときに危険となるものを日頃から気にする	1点
	地震や災害が起きたときにどう動こうか、日頃から考えている	1点
10	地震や災害が起きたときにどう避難したり連絡をとったりするのか家族で相談する	2点
11	旅行・出掛け先のハザードマップや避難経路を調べてみる	1点
	調べたハザードマップや避難経路からどう避難するか相談しておく	2点
12	モバイルバッテリーをすぐに使える状態にしておく	1点